

境界から見えるモノ

# TAKETOYO

伊藤歌奈子 犬飼真弓 魚崎隼人 宇佐見まりえ  
小野友美 豊田知子 中西香保里 馬場智子  
藤井一喜 松尾侑香 松野新 山本理恵

2008年2月2日(土) - 2月11日(祝)

10時 - 18時

2月4日(月) 休館

武豊町民会館(ゆめたろうプラザ) ギャラリー

入場無料

主催 ギャラリー活性化事業実行委員会・武豊町

共催 名古屋芸術大学美術学部洋画コース

協力 特定非営利活動法人 武豊文化創造協会



# 境界から見えるモノ

名古屋芸術大学洋画コース選抜展  
**TAKETOYO**

今年から県内美術大学の協力を得てギャラリー活性化事業を実施します。第1回目は、名古屋芸術大学美術学部の協力を得て作品展示をします。

いままで多くの芸術家が、時代を切り拓いてきました。その原動力となったのは、若々しい情熱とその感性です。若い感性が様々な境界から見えたものをどう表現したのかをお楽しみ下さい。

芸術大学で学ぶ若いアーティストと地域の鑑賞者との接点が深まります。

武豊町民会館  
ゆめたろうプラザ



伊藤 歌奈子 Ito Kanako

私が見た全ての物事、宇宙で起こった全ての物事は記録されるといういつか読んだ本から私は救われる気がしました。一瞬に存在していた、無くなることのない美しいものを描いています。



犬飼 真弓 Inukai Mayumi

無意識に生きる一方、常に死と隣り合わせにある生き物に魅力を感じ、人間を描き続けています。脆さや儚さだけではなく、各々違った強さを秘め、絵を見て下さる方々に何かを語るような、生きた絵を描きたいです。



魚崎 隼人 Uosaki Hayato

私の作品、(顔)は宇宙だと考える。肌の1つ1つ、髪の毛の本一本、凹凸などを描くには、かなりの色の幅を豊かに使って表現し、何度も何度も色を重ねなきゃいけない。それはまさに自分で限らない宇宙を描いていたようにした。



宇佐見 まりえ Usami Marie

いつも周りで何かが起こっていること。時間が流れているらしいこと。時折いろいろなものに対して理由も分からず怒りのようなものを感じる。またその逆のように感じる。



小野 友美 Ono Tomomi

木、草、とり、花の冠、夜、ねむる人々、よるこびに悲しみ、生きるということ、この世の中がなんであるのか考えたりしています



豊田 知子 Toyoda Tomoko

今回の作品は、一つの目的や役割を果たすために洗練されつくされたモノの“かたち”は美術品に限らず美しいと感じたことをきっかけに制作したものです。



中西 香保里 Nakanishi Kahori

無意識のうちに蓄積された情報は様々に結び付き、最初とは別の形となって夢に現れる。無意識(箱庭)のなかで夢のイメージは作られている。



馬場 智子 Baba Tomoko

カタチのないものの「器」中は空洞のうつろ。時間、感情、たましい、たくさんの不確かなものに、カタチをあたえ安心感を得る。ふれる。そばにいること。安心。安心。



藤井 一喜 Fujii Kazuki

ご来場なされた方々が、展覧会をご覧になられて何かしら良い刺激となってもらえれば嬉しいです。



松尾 侑香 Matsuo Yuka

最近見たもの、感じたこと、好きなこと、考えてること、現実と理想、興味あるものを全部詰めこんでみた。刺激が制作につながるよ。世界は広く★楽しく★好奇心★



松野 新 Matsuno Arata

生活の中にただ在る景色を「描く」という安心感を得ることができる行為を中心に自分の絵はつくられていっているのではないかと思います。



山本 理恵 Yamamoto Rie

花だとか 君だとか 神だとか 魚だとか 蛙だとか 豆だとか 黒だとか 霧だとか 空【カラ】だとか ゼロだとか 森だとか 海だとか 円だとか 春だとか 星だとか 夢だとか

2008年 2月2日(土) - 2月11日(祝)

10時 - 18時

2月4日(月) 休館

武豊町民会館(ゆめたろうプラザ) ギャラリー

入場無料

主催 ギャラリー活性化事業実行委員会・武豊町

共催 名古屋芸術大学美術学部洋画コース

協力 特定非営利活動法人 武豊文化創造協会

武豊町民会館

〒470-2555 愛知県知多郡武豊町字大門田11

tel 0569-74-1211

fax 0569-74-1227

交通アクセス

名鉄河和線 知多武豊駅より徒歩20分

JR武豊線 武豊駅より徒歩25分

知多半島道路 武豊I.C.より車で5分

